

USPTO の副長官にミッシェル・リー氏を任命

2013 年 12 月 11 日

JETRO NY 諸岡

米国特許商標庁 (USPTO) は 12 月 11 日、プリツカー商務長官がミッシェル・リー氏 (Michelle K. Lee) を副長官に任命したことを発表した¹。

同ポストは、11 月 21 日にテレサ・リア氏² (Teresa Stanek Rea) が退任した後、空席となっていた。

リー氏は、シリコンバレーの法律事務所のパートナー、CAFC の前 Michel 首席判事の法律事務官 (Law Clerk)、Google 社の副法務顧問、USPTO の特許諮問委員会 (PPAC) の委員等を経て、USPTO のシリコンバレーオフィスの責任者を務めていた。

プリツカー商務長官は、「リー氏はきわめて良い資質を備えている。政権が米国の知財システムを強化するに十分な能力と経験を兼ね備えている。」としており、リー氏は「USPTO で働いてきたことは、私の最も良い経験のうちの一つだ。今後も USPTO で働けることに興奮している。」と述べている。

リー氏は副長官に任命されたが、現在長官が不在であるため、長官代行も兼ねることになる。

なお、リー氏が USPTO の副長官となることに伴い、シリコンバレーオフィスの責任者には、USPTO の半導体審査部門の責任者等を務めていた John Cabeca 氏がつくこととなった³。

(了)

¹ [プレスリリース](#)

² リア氏は、1 月に前長官の David J. Kappos 氏が退任した後長官代行も兼任していた。

³ Cabeca 氏の任期は、現時点では、シリコンバレーオフィスが本格稼働するまでとされている。